

産業委員会

市の経済文化部、農林部及び農業委員会の所管に属する事項に対応する委員会です。

◎森岡和雄 ○北本周作 秋久憲司 木下健二
原 行則 久永良一 森西順次 米井知博

今期定例会に付託された議案二件について審査した。

議案第四十七号「一般会計補正予算(第三次)」では、科学技術イベント事業委託料について質疑があり、開催を一年延期し来年度より特徴を持った産業展として開催する予定であるとの答弁があった。また、企業立地に関する奨励金について質疑があり、立地企業の固定資産税相当額の補助と設備投資及び新規雇用者に対する補助であるとの答弁があった。その他、

おかやまB級グルメフェスタin津山について説明があった。農林部関係では、国の政策を十分活用しながら地域産材の利用拡大を積極的に図るように、また、農産物の自給率向上につながる米粉用米の生産拡大を図るなどの農業経営支援に継続的に取り組むようにとの意見があった。その他、廃止統合が伝えられている農業試験場北部支場の存続を県に対して強く求めてほしいとの意見が出された。

以上のような質疑応答の後、全員一致で原案のとおり可決とした。議案第六十二号「一般会計補正予算(第四次)」は、市職員の給与改定や人事異動に伴うもので、全員一致で原案のとおり可決とした。最後に、「津山市中心市街地活性化基本計画」など五件の報告があった。

視察日程

平成二十一年十一月九日(月)～十日(水)

一日(水)

場所と目的

愛知県瀬戸市

観光振興施策について

長野県中野市

農業振興施策について



瀬戸市では、各種イベントを

過性のもので終わらせるのではなく、まちの賑わいと活力の創出を目的とし、観光振興事業に特化した課を設置して取り組んでいる。大きな特徴として、市の観光協会を統合し、市の職員が観光協会の職員を兼務し、課の予算の大部分が観光協会の予算となっている。また、ボランティア登録制度を活用して多くのボランティアの方がイベントのお手伝い、季刊誌の発行、ホームページでのCM作成などをやっている。

中野市では、市の基幹産業である農業を活性化させるため、行政が積極的に農産物の販売支援にまわ関わる「売れる農業推進室」を設置している。地元農協と農家の協力を得ながら、農産物・特産物ギフトカタログ、料理コンクールや年賀状を活用したPR活動など、市内農産物の消費拡大、販売促進を図るユニークな取り組みを行っている。

政治家に対し、寄付を出すように勧誘や要求することは禁じられています。